

授業科目名	【G】 【EF】	体育実技Ⅲ 保健体育Ⅴ	区 分 その他参照	開講年次	【G】3 【EF】3	単位数	【G】1 【EF】1
科目区分	保健体育科目						
授業形態	対面授業						
担当形態	単 独	【G】 【EF】					
施行規則に定める科目区分又は事項等							
サブタイトル	身体の多様性と自分の身体の特徴を知る			担当者	大木 雄太		
授業概要	【概要】	<ul style="list-style-type: none"> ・様々なスポーツ種目の実践を通して、それぞれのスポーツにおいて発揮される身体能力や身体感覚の理解を図る。 ・複数の種目を経験することで、自らの身体・動作の個性を見直し、自らのスポーツ実践にフィードバックできるようにする。 ・スポーツ指導において、各人の身体特性に応じた指導方法のあり方や可能性を考える機会を提供する。 					
	【到達目標】	<ul style="list-style-type: none"> ・各種スポーツにおける基本のフォーム・技術の習得における個人差を理解できる。 ・各種スポーツのルール理解や個人戦術を体得し、ゲームの中で実践できる。 ・自分と他者との身体の違いを理解し、生涯スポーツの実践や指導場面に応用できる。 					
履修条件	<ul style="list-style-type: none"> ・スポーツ法コースの学生であること。 ・スポーツウェア、室内シューズ、タオルを準備すること。 						
ディプロマ・ポリシーとの関連性	DP(ディプロマ・ポリシー)①	- (当てはまらない)					
	DP(ディプロマ・ポリシー)②	- (当てはまらない)					
	DP(ディプロマ・ポリシー)③	◎ (よく当てはまる)					
他科目との関連性	<ul style="list-style-type: none"> ・「保健体育Ⅱ」「身体のメカニズムとスポーツ」の学習内容を実践する。 ・「保健体育Ⅲ・Ⅳ」「体育実技Ⅰ・Ⅱ」で実施した種目において、自身の身体的特徴を取り入れる。 						
教科書	特になし						
参考書	特になし						
評価方法	①授業時に課す課題(50%)、②学習意欲・態度・協調性(40%)、③技能の習熟度(10%)の3つの観点から総合的に評価する。						
フィードバック方法	課題実施時に個別にコメントする						
評価基準	<p>授業単元の内容について、レポート課題に的確に応え、主体的かつ意欲的に実技実習ができた者はその程度に応じて「S」または「A」、授業内容を理解し実技実習ができた者はその程度に応じて「B」または「C」とする。授業内容の理解や実技実習が不十分な者な者はその程度に応じて「D」または「E」とし、評価不能の場合は「F」と評価する。</p> <p>※技能レベルの優劣は問わない。授業課題に対する分析・実践力、意欲・関心や主体的な姿勢を重視する。</p>						
その他	<p>1 スポーツマンシップ・フェアプレイに反する行為が見られた場合は即刻授業を中止する</p> <p>2 受講者の興味・関心に合わせて授業の内容を変更する場合がある</p> <p>3 授業ごとの予習・復習時間は、各90分程度を目安としてください</p> <p>※G加:法【履修不可】スポ【必修】情【履修不可】/EF加:法【履修不可】スポ【必修】経【履修不可】</p>						

授業科目名	【G】	体育実技Ⅲ	区 分	開講年次	【G】3	単位数	【G】1
	【EF】	保健体育Ⅴ	その他参照		【EF】3		【EF】1
授業回数	授業内容						
1	オリエンテーション：履修方法及び授業概要の説明 予習： これまで自分が受けてきたスポーツ指導を振り返る。 復習： 自分が行っている競技における基本のフォーム・動作を再確認する。						
2	身体特性のチェック(重心、グリップ、フォーム、動作など) 予習： 自分が取り組んでいる競技における基本を振り返る。 復習： 自分と他者の重心、グリップ、フォーム、動作の違いをまとめる。						
3	バスケットボール 1(基本:ショットを中心に) 予習： ショットの基本を確認しておく。 復習： 自分の掌におけるボールの感覚を確認し、他者と比較する。						
4	バスケットボール 2(基本:ドリブルを中心に) 予習： ドリブルのシーンをイメージする。 復習： 視点とボールを操る感覚との関係を実践する。						
5	バスケットボール 3(ゲームを通じた基本動作の理解) 予習： 試合映像を見てプレーイメージをもつ。 復習： スムーズな動作ができる条件を確認する。						
6	バドミントン・卓球 1(基本:グリップを起点に) 予習： 競技ごとのグリップの違いをイメージする。 復習： 自分に合ったグリップを確認する。						
7	バドミントン・卓球 2(基本:構え(重心と軸)を起点に) 予習： 競技ごとの重心と軸の違いをイメージする。 復習： 自分の動作が安定する重心と軸を確認する。						
8	バドミントン・卓球 3(ゲームを通じた基本動作の理解) 予習： 試合映像を見てプレーイメージをもつ。 復習： スムーズな動作ができる条件を確認する。						
9	バレーボール1(基本:レシーブと中心に) 予習： レシーブの基本を確認しておく。 復習： 自分に合ったレシーブのフォーム・動作を確認する。						
10	バレーボール2(基本:サーブとトスを中心に) 予習： 競技ごとの上肢スイングの違いと共通点を考える。 復習： 自分のサーブのフォームが自分に合っているかどうかを確認する。						
11	バレーボール3(ゲームを通じた基本動作の理解) 予習： 試合映像を見てプレーイメージをもつ。 復習： スムーズな動作ができる条件を確認する。						
12	陸上競技1(トラック競技) 予習： トラック競技の動画を視聴する 復習： 効率の良い走り方のコツをまとめる						
13	陸上競技2(跳躍) 予習： 跳躍競技の動画を視聴する 復習： 遠く・高く跳ぶためのコツをまとめる						
14	陸上競技3(投てき) 予習： 投てき競技の動画を視聴する 復習： 遠くへ投げるためのコツをまとめる						
15	総括：自分の身体・動作特性をまとめる。 予習： 自分の身体・動作特性をまとめておく。 復習： 自分の身体・動作の個性をレポートする。スポーツ実践に応用する。						

科目コード A811-3-Z